地域文化論

〈その198〉

演劇の新開地 むかし今

米花　稔
〈神戸大学・福山大学名誉教授〉

このたびの震災で難を免れたわが家も、書斎は書物資料類の散乱で手つかず、先日そこから演劇映画の番付プログラムの一群が出てきた。映画は本欄に前に（平成元年五月号）新開地の活弁などのべたので、演劇をとりあげたい。筆者の神戸商業大学（現神戸大学）学生時代昭和一〇年前後のこと、六〇年前の華やかな新開地が眼前に開けてくる。

まず新開地の浜側「湊座」での前進座公演。昭和六年結成創立三周年というから昭和八年四月の番付。若き河原崎長十郎、中村翫右衛門などの写真、演し物は安中草三その他を楽しんだらしい。そのすこし山側「多聞座」既に吉本興業の経営で、内容が多彩のためか足繁く通っており、昭和一〇年から一二年まで十数葉のプログラムがでてきた。曽我廼家系の喜劇が相つぎ戸田三楽、北村九貞楽、田宮貞楽、時に柳家金語楼の特別出演、モダンコメディの永田キング、剣劇の辻野良一、それにいつも少女レヴュー、幕間にはまんざい陣が入る。そこには、大阪の南、北の寄席の花月で馴染みのエンタツアチャコ、十郎雁玉、五郎雪江、ボヤキの静代文雄などの名があがっている。そのすこし北の「千代之座」は色物専門の小屋でここにプログラムはないが、やがて名前の出たいく組かのまんざいの修行の場でもあった。湊川公園に近い山手の「松竹劇場」の番付があり、昭和一〇年と一一年のいずれも二月興行で関西大歌舞伎を見ている。あたかも十年二月はじめ初代雁治郎他界直後遺子林長三郎中村扇雀（二代目雁治郎）、それに実川延若らの出演で、いずれも午後二時半からの長時間興行である。歌舞伎からアチャラカまで当時の多様な演劇が浮かぶ。

左から、多聞座、湊座、松竹劇場のパンフレット。いずれも昭和10年頃のもの

半世紀後、大震災のあとの新開地を数年ぶりに歩く。山側の松竹劇場のあった辺りはパチンコなど遊技場、商店の遊歩街化、そして南のかつての多聞座湊座辺りにできた神戸市住宅供給公社の一八階の住宅ビルの一角に、地上四階地下一階（ホール、リハーサル室など）の神戸アートビレッジセンター（KAVC―かぶっく）の賑やかなのぼりが眼前にひるがえる。神戸市民文化振興財団の管理運営で、この春四月開館である、演劇などの創造の拠点に。当日も若手のいくつかの催しが眼につく。向かいには新開地劇場で美里英二の大衆演劇がかかっている。とはいえ周辺は新ビルなど復興建設のさなか、地域の雰囲気の醸成にはまだ時間がかかりそうである。

東の新神戸駅近くの山手の新オリエンタル劇場、そして西の下町のこの新開地の芸術村をよりどころに、二一世紀の神戸の演劇は、プロ、セミプロ、アマチュアのエネルギーの交流でその発展を期待したい。

再び新開地から文化発信を。神戸アートビレッジセンター（KAVC）

「絆の会」のLove & Heart

あなたと私たちの愛を被災地の子供たちへ届けたい

阪神淡路大震災で、何かしたいという歌手の人々が集まった「絆の会」。橋幸夫さんをリーダーに、手弁当でチャリティーコンサートを開催し、集まった義援金を子どもたちの将来に役立たせたいと八月二十一日、垂水区の「神戸少年の町」に橋幸夫さん、三田明さん、今陽子さんが訪問。子どもたちに奨学金として、集まった義援金の一部を手渡した。

ベテラン歌手が、手弁当で集まった「絆の会」

―この度はいろいろと神戸のためにありがとうございます。「絆の会」ができたきっかけなどお聞かせください。

橋　震災があって、その直後の報道を見て、ファンクラブも神戸は多いですから、大変心配になりました。僕も何かしなければと思っているときに、たまたま三田君から電話があって「先輩どうしますか。何かしたいですね」って。「いや俺も考えていたとこなんだよ」ってことでね。何人かに確認してみようと、西郷君に電話したら「僕らも何かしなくちゃなんないでしょうね、何するかっていったら歌しかないでしょ」って。コンサートをして義援金を集めて送ることにしようと、11人が協力してくれることになったんです。そうすると、僕もイメージがどんどん沸いてきて、独断で会場を確保して、チケットなんか手配して行くうちに、今陽子だけが、その情報を聞いて「私にもやらせてください」と自分から言ってきたんですよ。

―どんな方がメンバーなのですか。

橋　「絆の会」のメンバーはこの三人以外に、尾崎紀世彦、金沢明子、西郷輝彦、ジュディ・オング、にしきのあきら、布施明、黛ジュン、山本リンダ、司会の玉置宏、と十二人がいます。我々にしても興行をやったことないしね、でも我々が意思を表すことが大事だから、全部準備ができました、どうぞというのは止めようと、みな手弁当という意識でね。

一ヵ月足らずの準備期間だったけど、東京のメルパルクホールで一回目のチャリティコンサートをやって、成功したんですよね。そしたら反響があって、横浜市が全面協力しますからと話があって、三月ですかね、翌月ですよ。これも五千人入る会場が満席で、全部で約二千四百万円の義援金が集まったんですよ。それで、四月に今度は被災地へ行って、皆さんに歌で労らいをしようと、少人数で宝塚、西宮、北淡へ行って、体育館などで歌って。まだ、震災の傷痕もなまなましいころで、いろんな方の協力に感動しました。震災があって、いろんなボランティアの方や行動を起こしている人たちが、神戸に来て人間愛があってよかったなと、ガンと忘れていたものを目覚めさせてくれましたよ。

神戸少年の町で「いつでも夢を」をみんなで歌う。
左から今陽子さん、橋幸夫さん、三田明さん

我々の気持ちが直接届くことをしたい

我々のチャリティー義援金も神戸市へ寄付をしましたが、我々の気持ちがどこか直接届くようなことをしたいと思いましてね。

民間レベルで何かできないかと神戸で信頼の於ける池辺さんに情報をくださいとお願いしたわけです。そして、訪ねたのが「神戸少年の町」なんです。少年の町の谷口施設長が「何か継続できるような形で、子どもたちの将来のためになるようなことに寄付金を使いたい」とおっしゃられて、最低、五年は継続できるような奨学金にさせていただいたんです。

―子どもたちにピントを合わせたことが素晴らしいですね。

橋　突然の出来事に、子どもたちは唖然としてしまってるだろうし、自活できる大人はいいけれど一番の弱者は子どもでしょう。部外者でも「絆を結んで行こう」と考えたんです。目に見えない絆ですけど。

来年二月に、神戸国際会館ハーバーランドプラザで、またチャリティーコンサートをやりますから、応援してください。

神戸100年映画祭
特集

神戸100年映画祭で震災体験を「正の財産」に

因幡新平〈神戸100年映画祭総合プロデューサー〉

とうとう神戸で初の本格的な国際映画祭が実現する。

なぜ神戸なのか？　なぜ国際映画祭なのか？

全国各地で多くの映画祭が開催されるご時世に、なぜ神戸でこんな大規模な映画祭を開催する必要があるのか。それより、まだ仮設住宅に多くの被災者が残る現状では、復興事業が先決ではないか。そんな声も届いてきた。事実、この映画祭の話が持ち上がったのは震災前のことで、一度は白紙に戻り、ふたたび実行に向けて動き出すという紆余曲折もあった。しかし、予算はないのに実行へと再始動したのは震災あればこそだった。

震災の犠牲は余りに大きすぎた。だが、その犠牲をしっかり受け止めた復興の道をたどっているのか、おおいに疑問である。阪神・淡路大震災は偶然で説明できる単なる天災ではない。パイアスのかかった「富偏重」の都市文明が問われた悲劇だった。あの修羅の地獄で、底無しの無力感に襲われたとき、私たちは人間が造りあげるもののひ弱さを痛感した。と同時に、思いがけないほどに自分の中に残っていた無垢な人間性に気づいたはずなのだ。残酷なときの流れがあの覚醒のすべてを淡々と風化させていくのを見るのはつらい。あの覚醒を「正の財産」として受け継がねば、そんな思いをスタッフが共有したからこそ、映画祭開催へと動き出したのだ。この映画祭のコンセプトは「人間復興」である。

さらに特筆すべきことは、初めて市民と行政がタイアップして開催する官民一体の映画祭である点。どちらかが単独で開催するイベントは多いが、いっしょに実行するケースはきわめてまれだ。これからの時代は、市民と行政が手を取り合わねば、実のある行事を開催することはできない。ここから何かが生まれれば、それも震災効果のひとつ上映されてから100年を記念し、11月1日から12月1日まで「神戸100年映画祭」が開催される。

映画は20世紀を代表する文化であり、神戸は20世紀の文明を謳歌していたときに震災に出会った。「人間復興」がテーマのこの映画祭は、文化や文明、そして人間について考えてみる機会でもある。震災直後のことを忘れずに、映画を楽しもう。（矢）

国際リレートーク　11／1〜11／9

11／1（金）神戸新聞松方ホール
プレイベント
アンジェイ・ワイダ・スペシャル

「灰とダイヤモンド」

アンジェイ・ワイダ監督

〈トーク〉アンジェイ・ワイダ監督
クリスティーナ・ザヴァトヴィッチ夫人（女優）
〈上映〉「灰とダイヤモンド」「コルチャック先生」
11／2（土）神戸文化ホール・大ホール
オープニングセレモニー
〈講演〉篠田正浩監督　岩下志麻　阿久悠ほか
〈上映〉「瀬戸内ムーンライト・セレナーデ」
11／3（日）神戸朝日ホール

神戸100年映画祭 11／1〜12／1 イベントガイド

キネトスコープ

つだろう。

開催の動機としては、エジソンのキネトスコープが神戸に上陸して１００年というファクターはたしかにある。正確に言えば、映画誕生１００年は去年だった。フランスのリュミエール兄弟の開発したシネマトグラフが本来、映画の第一歩とされる。のぞきからくり式のキネトスコープは映画１００年をうたうには、やや苦しい。しかし、そんなことはどうでもいい。１００周年というファクターは単なるきっかけ。神戸はエジソンなら、それでいい。この催しは凡百の祭りではないのだから。

約二十人のゲスト、約七十本の映画。そして、おそらく国際映画祭としては世界最長の一カ月の開催期間。そのすべてが、震災から立ち上がる人々への大きな心の支えになるようにと企画された。ポーランドの巨匠アンジェイ・ワイダをはじめとするゲストたちは豊富な経験をもとに、人間の尊厳について語ってくれるだろう。ナチへのレジスタンス運動と民主化運動を経験したワイダ、東西ドイツの統一を経験したヘルマ・サンダース＝ブラームス、イラン大地震を経験したアッバス・キアロスタミ、ベトナム戦争を経験したダン・ニャット・ミン、文化大革命を経験した陳凱歌、中国返還に向かって揺れる香港を拠点にしているクリストファー・ドイル。それぞれが激動の歴史を身をもって体験し、人間の宿命と業を見つめてきた。

太平洋戦争で破壊された神戸、大震災で破壊された神戸が半世紀の隔たりをおいて登場する「瀬戸内ムーンライト・セレナーデ」はまさにこの映画祭にぴったりの新作として、オープニング作品に選ばれた。「コルチャック先生」「林檎の木」「そして人生はつづく」「大地と自由」「鯨の中のジョナ」「道」など多くの上映作品には人間の尊厳があざやかに映し出されている。

そして最終日のクロージング・イベント。最後の作品「二十四の瞳」の上映後、高野悦子実行委員長が「神戸映画宣言」を発表する。それがどんな内容になるかはまだ決定していないが、映画祭の精神を盛り込み、未来へつながる内容になるはずだ。

未曾有の体験をした都市で開かれる国際映画祭が人間の歩みに大きな一ページを残すことを祈るばかりだ。

〈トーク〉ヘルマ・サンダース＝ブラームス監督
アンナ・サンダース（女優）　羽田澄子監督
〈上映〉「林檎の木」「ＡＫＩＫＯあるダンサーの肖像」
11／4（月）神戸朝日ホール
〈トーク〉ウェイン・ワン監督
〈上映〉「スモーク」「ブルー・イン・ザ・フェイス」
11／5（火）神戸朝日ホール
〈トーク〉中原俊監督　金子修介監督
〈上映〉「桜の花」「咬みつきたい」
11／6（水）神戸朝日ホール
キアロスタミ・スペシャル

「瀬戸内ムーンライト・セレナーデ」

アッバス・キアロスタミ監督

〈トーク〉アッバス・キアロスタミ監督
〈上映〉「友だちのうちはどこ？」「そして人生はつづく」「オリーブの林を抜けて」
11／7（木）神戸朝日ホール
〈トーク〉シンシア・スコット監督　小栗康平監督
〈上映〉「森の中の淑女」「眠る男」
11／9（土）神戸朝日ホール
〈トーク〉陳凱歌監督
〈上映〉「さらば、わが愛／覇王別姫」「花の影」
12／1（日）神戸文化ホール・大ホール
クロージングセレモニー
〈神戸映画宣言〉高野悦子
〈上映〉「二十四の瞳」〈次ページにつづく〉

篠田正浩監督

アジアフィルムフェア
11／7～11／23

11／7（木）神戸新聞松方ホール
オープニング「カップルズ」
11／10（日）神戸朝日ホール
「ニャム」ダン・ニャット・ミン監督来神
11／10（日）神戸市立博物館地階講堂
キアロスタミ・スペシャル（入替）
「パンと裏通り」「トラベラー」
「ホームワーク」「クローズ・アップ」
11／17（日）神戸市立博物館地階講堂
「夜半歌聲」「ボンベイ」
11／23（祝）神戸新聞松方ホール
クロージング
特別試写会「ファイナル・プロジェクト」
11／9（土）「川の流れのように」「神様への贈り物」「トゥー・カップス」
11／10（日）「天の馬」「あなたに夢中で」「赤い薔薇　白い薔薇」
11／11（月）「ある時一度」「トゥー・カップス」「おかえり」
11／12（火）「スケッチ・オブ・PEKING」「赤い薔薇　白い薔薇」「川の流のように」
11／13（水）「おかえり」「ニャム」「暗恋桃花源」
11／14（木）「赤い薔薇　白い薔薇」「天の馬」「あなたに夢中で」
11／15（金）「トゥー・カップス」「暗恋桃花源」「ある時一度」
11／16（土）ジャワの影絵ワヤン・クリ「カンチくんの冒険」「クレスノ使者に立つ」
11／17（日）「神様への贈り物」「おかえり」「スケッチ・オブ・PEKING」

神戸海洋博物館ホール（入替）

「天の馬」

「第三の男」

「七人の侍」

11／29（金）「天井桟敷の人々」
11／30（土）「エデンの東」
クリストファー・ドイルの世界
11／10（日）神戸朝日ホール
〈トーク〉疾走する青春
〈上映〉「天空小説」「フォー・フェイセス・オブ・ジ・アイ」「香港MTV」「タケオ・キクチ」
11／10（日）～14（木）スペースシアター
〈写真展〉バックリット・バイ・ザ・ムーン

淀川長治セレクション20
11／6～30

11／6（水）神戸国際会館ハーバーランドプラザ
「ドクトル・ジバゴ」
11／8（金）神戸朝日ホール
「サウンド・オブ・ミュージック」
11／9（土）KAVCシアター
「2001年宇宙の旅」
11／10（日）神戸文化ホール・大ホール
「アラビアのロレンス」
11／10（日）・11（月）KAVCシアター
「ローマの休日」
11／13（水）以降　KAVCシアター「道」
11／14（木）「シェーン」
11／15（金）「ウエスト・サイド物語」
11／16（土）「ゴースト　ニューヨークの幻」
11／17（日）「となりのトトロ」
11／18（月）「スピード」
11／20（水）「雨に唄えば」
11／21（木）「スティング」
11／22（金）「ギルバート・グレイプ」
11／23（祝）「七人の侍」
11／24（日）「第三の男」
11／27（水）「鉄道員」
11／28（木）「哀愁」

ヒューマニズム映画祭
11／23～11／30
神戸市産業振興センター

11／23（祝）「ウォレス&グルミット」「白い風船」（入替）「最後の晩餐」
11／24（日）「絵の中のぼくの村」（入替）「彼女の彼は、彼女」（入替）「鯨の中のジョナ」
11／25（月）「コシュ・バ・コシュ」
11／26（火）「評決のとき」
11／27（水）「太陽に灼かれて」
11／28（木）「大地と自由」&トーク「イギリス映画の今」（ゲスト未定）
11／29（金）「書かれた顔」&ダニエル・シュミット監督トーク
11／30（土）「女人、四十」（入替）「ミュリエルの結婚」（入替）「チャーリー」

「評決のとき」

★シネ・モード・コレクション

11／23（祝）シャルレホール
「ローマの休日」「太陽がいっぱい」「アンタッチャブル」「アンカーウーマン」「恋する惑星」「Shall we ダンス？」をイメージヒントにしたファッションショー

★カラベリ・グランドオーケストラ

11／23（祝）神戸文化ホール・大ホール
曲目「ある愛の詩」「シェルブールの雨傘」「愛をもう一度」など

KAVCシアター（神戸アートビレッジセンター）

神戸高速「新開地」駅東出口より徒歩約5分、JR「神戸」駅より徒歩約10分、市営地下鉄「湊川公園」駅より徒歩約15分
神戸市兵庫区新開地5丁目3-14　TEL.078-512-5500

神戸新聞松方ホール

神戸高速「高速神戸」駅から徒歩約7分、JR「神戸」駅から徒歩約5分（ハーバーランド内）
神戸市中央区東川崎町1-7-4　TEL.078-362-7111

神戸文化ホール

神戸高速「高速神戸」駅より徒歩約3分、JR「神戸」駅より徒歩約5分、市営地下鉄「大倉山」駅下車すぐ
神戸市中央区楠町4丁目2-2　TEL.078-351-3535

神戸国際会館ハーバーランドプラザ

JR「神戸」駅より徒歩約5分（ハーバーランド内）
神戸市中央区東川崎町1-7-1　TEL.078-351-5931

神戸市産業振興センター

神戸高速「高速神戸」駅より徒歩約7分（ハーバーランド内）、JR「神戸」駅より徒歩約5分、阪神「西元町」駅より徒歩約5分
神戸市中央区東川崎町1-8-4　TEL.078-360-3200

神戸海洋博物館

JR・阪神「元町」、阪急「高速花隈」駅より徒歩約10分（メリケンパーク内）
神戸市中央区波止場町2-2　TEL.078-391-6751（代）

神戸朝日ホール

JR・阪神「元町」駅より徒歩約5分、JR「三ノ宮」駅または阪急・阪神・地下鉄・ポートライナーの各「三宮」駅より徒歩約5分
神戸市中央区浪花町59　TEL.078-331-6362

神戸市立博物館

JR・阪神「元町」駅より南へ徒歩約10分、JR「三ノ宮」駅または阪急・阪神・地下鉄・ポートライナーの各「三宮」駅より南へ徒歩約10分
神戸市中央区京町24　TEL.078-391-0035

シャルレホール

ポートライナー「中埠頭」駅下車、南西

スペースシアター

JR「神戸」駅より地下通路徒歩約3分
ハーバーサーカスB1F前

チケットプレゼント

★オープニングセレモニー（11/2）……10名
★「ドクトル・ジバゴ」（11/6）……50名
★クロージングセレモニー（12/1）……10名

●希望するイベントと、住所・氏名・年齢・職業・電話番号・小誌の感想を明記して下記まで。
〒650神戸市中央区下山手通3−1−18ツインズトアビル4F
「月刊神戸っ子」映画祭係・矢ジマ

会場マップ

※内容・日時等、変更になる場合もあります。各会場へのお問い合わせは、会期中にお願いします。
詳しくは各映画祭実行委員会事務局へお問い合わせ下さい。

国際リレートーク
ＴＥＬ．078−232−3281
淀川長治セレクション20
ＴＥＬ．078−331−6100
アジアフィルムフェア
ＴＥＬ．078−856−6157
ヒューマニズム映画祭
ＴＥＬ．078−331−8538
チケットぴあ
ＴＥＬ．06−363−9999

■入場券発売中
1回券　￥1000（当日￥1200）
5回券　￥4000

■KFF'96—第8回神戸ファッションフェスティバル特集
—ファッションインタビュー—

「ヌーベル神戸」をテーマに神戸のまちに活気を！

田﨑俊作〈KFFファッションイベント推進委員会委員長　田﨑真珠社長〉

聞き手　小泉康夫〈月刊神戸っ子社長〉

小泉　今年で八回を迎える神戸ファッションフェスティバルが、十月からスタートしますが、実行委員長として各業界に檄を飛ばしていただきたいのですが。

田﨑　委員長も三年が限度で、そろそろ交替の時期だと思っていたんだが、震災で延びてしまってもう（委員長を務めて）五年になるかな。去年に続いて今年のフェスティバルも、「震災の復興」と「ファッションタウン神戸の振興」という二つの意味があります。神戸市の活性化のため、また市民を元気づけるために我々が街に出てみなさんと密着した形で行事をすることを強調したい。この四、五年ほど続けて世界的なファッションショーや衣裳展を開催してきましたが、今年は“ハイカラな神戸”“ベリー神戸”をテーマにいかに神戸らしさを打ち出していくかが問題になると。

小泉　特に今年はテーマが「ヌーベル神戸」ということで、いつも神戸から新しい…がコンセプトですね。

ところで、「キッズコレクション」「デザイナーコンポーズド」「ファッションコンテスト」と、多いもので（神戸ファッション都市宣言から）二〇数回続いている継続事業もありますが、それについてはどのようなお考えがあるのでしょうか。

田﨑　やはりブランドやデザインを定着させるのは、一朝一夕にはできませんよ。継続させることで、特に優秀なデザイナーや日本的なイベントが生まれてくる。ミラノやN・Y、パリに並んで神戸ファッションが有名になることが最終的な目標ですから、積み重ねが大事。後何十年かかるか、慌ててという考えはありません。しかし、これからはアジアの時代ですから、中国、日本、韓国、台湾がアジアを引っ張って新しいファッションができあっがっていかなければ。これが新しい勢力になりまよ。今は西洋風が世界をリードしているが、これからは東洋風をいかに取り入れて世界的ファッションになり得るかどうかです。

小泉　一回だけのイベントなら花火に終わってしまいますが、二三回続ければ文化になります。

田﨑　韓国も中国も、いま経済成長の真っただ中にありますが、今後ますます生産が活性化していけば、西洋文化と東洋文化の二極化が起こってくると思うんですよ。

そこに着眼して我々も新しいものに挑戦していかなければ。来年七月には、藤本ハルミ先生が日本の着物地や帯地を使ってデザインしたファッションショーをフランスで開催されるそうですしね。

小泉　フランスも東洋の神秘、美を意識しています。また一方で、神戸の特徴として衣・食・住を総括した独自の生活文化がありますが。

田﨑　ええ、今回のイベントにも、灘五郷の銘酒とフランス料理のマッチングを楽しもうという新しい試みがあるんですが、評判は上々です。

つねに、国際化をにらんだ動きがなければだめなんです。特に中国はいいな。やっぱり何事も教育からという意識があって、北京大学に広報宣伝のカリキュラムができたり、ファッションや美術の学校設立の動きがあったり、政府上層部のリーダー格の意識が非常に高くて、ファッションの分野でも大きな力をつけてくると思うよ。

神戸も、神戸の良さだけに耽溺していてはいけない。神戸は山も海もあるし、食べ物もおいしいし、風土的にも恵まれていて、「何クソ―」という気概がない。〝貧困・飢餓〟というのは、大きな教育であり物事を動機づける大きな契機でもありますからね。

小泉　その意味で、今回の震災というのは神戸にとっても手痛い試練になったと思います。

田﨑　そうですね、しかし今回のことも災い転じて福となしていかなければ。なんといっても神戸は二十数年前、「重工長大」で経済が進んでいた時代に、ファッション都市宣言をした。これは衣食住遊を融合させたトータルファッション文化の先駆けとなったわけで、またそれ（ファッション都市宣言）に匹敵するようなものを市なり、商工会議所なりで考えていくでしょう。

小泉　九月末には阪神高速も開通しますし、今度のファッションフェスティバルのすべての行事が復興の烽火（のろし）になるのではないかと思います。

田﨑　ハーバーランドや六甲アイランドといった、神戸らしい開拓の地でイベントを開催することも活性化のねらいがあります。

小泉　来年四月には、六甲アイランドにファッションミュージアムもできますしね。市の施設といっても、どんどん業界から注文を出して民間で活用するべきですよ。

昭和四八年にファッション都市宣言をしてから、ファッションタウンができ、ファッションの拠点ができたということは神戸にとって幸いでした。特に真珠業界には活力がありますね。

田﨑　ええ、うちの真珠ギャラリーにいらっしゃるお客さんも、見物というよりも今にも手がでそうで、購買意欲がありますよ。震災で落ち込んでいた需要も思ったより早く戻ってきています。

全国、いや、世界中から人を集められる魅力を持った神戸にしたいですね。

田﨑俊作 KFFファッションイベント推進委員会委員長

第8回 神戸ファッション フェスティバル（KFF96）

財団法人神戸ファッション協会では、「Nouvelle KOBE（ヌーベル神戸）～いつも神戸から、新しい～」を全体テーマとして『第8回神戸ファッションフェスティバル（略称：KFF96）』を開催する。同事業の一環でもある「グルメディアKOBE96」としては、10月11日（金）にホテルオークラ神戸にて料理評論家の山本益博氏が司会進行を務め大盛況にて終了した【神戸の酒と食の愉しき出会い】をはじめとして、【神戸洋菓子パラダイス】【X'masスペシャル神戸"食"アイランド】、【X'masフェスタ神戸in ROKKO】を核に実施。クリスマスムードたけなわの12月にかけて、ますます神戸は盛り上がりをみせる。

●PRポスター

今回のフェスティバルの色鮮やかなPRポスターが神戸の街を賑わせている。メインビジュアルには、神戸を象徴する建造物として市民からも圧倒的な支持と人気を誇るポートタワーを採用。神戸の復興を支援する愛らしい天使が舞い降りるイメージで作られた垂れ幕をタワーの前面に配し、新しい神戸と明るい未来を表現している。天使のイラストは、雑誌などで活躍中の千秋育子さんの作品。

＊千秋育子（せんしゅう・やすこ）さん
1966年　大阪生まれ
1988年　会社内デザイナーを経て、フリーのイラストレーターとして独立。広告、雑誌のイラストを中心に、カラフルでお洒落な作品を次々と生み出している。

色あざやかで力強い千秋さんの作品は、見ているだけで復興の力が沸き上がる。

●神戸洋菓子パラダイス

今年で第3回を迎える人気イベント。本年は、神戸を代表する洋菓子メーカー16社が参加し、「デギスタシオン・パーティ」をテーマに伝統とアイデアを生かしたひと口サイズの洋菓子の数々がお洒落に楽しめる。
〈日時〉11月6日（水）午後2時～
〈会場〉神戸ポートピアホテル　大輪田の間
〈料金〉1500円

●X'mas スペシャル 神戸"食"アイランド

神戸の酒と多彩なグルメを満喫できるクリスマスイベント。人気ラジオDJジーン長尾による司会と、8人編成の人気バンド、BLACK BOTTOM BRASS BAND（ブラック

藤野洋裁所 藤野芙美子 神戸市兵庫区湊川町9－18－7 TEL.078－511－7836	株式会社　ボン・アンジュ 代表取締役　寺山満春 神戸市東灘区向洋町中6－9 KFM3W－03 TEL.078－857－8330	ピッティ ジャパン 株式会社 大丸梅田店・大丸神戸店・大丸芦屋店 取締役社長　荒津　治 神戸市灘区大和町3丁目1－13 TEL.078－843－9890	株式会社　パール 代表取締役　松岡賢蔵 神戸市中央区生田町3－1－18 TEL.078－231－4889
K.F.M. 会長　藤本ハルミ 神戸市中央区山本通2丁目2－7 オートクチュールマーガレット TEL.078－242－5690	神戸ファッション専門学校 校長　鈴木章子 神戸市中央区国香通6－7 TEL.078－241－8611	株式会社　ウイリー 代表取締役　兼松　績 神戸市東灘区向洋町中6－9 KFM3S－12 TEL.078－857－8225	株式会社　モードリンダ 代表取締役　三浦幸衛 神戸市須磨区弥栄台3－13－3 TEL.078－795－5000

ボトム・ブラスバンド）のライブ演奏をまじえ、神戸を代表するグルメを集めた、活気あふれる内容で展開。

〈日時〉12月18日（水）午後6時30分～
〈会場〉神戸メリケンパークオリエンタルホテル　瑞天の間
〈料金〉4500円

●Xmasフェスタ神戸in ROKKO

クリスマスツリーやリースに代表されるクリスマス用品は全国でトップシェアを誇る神戸の地場産業のひとつ。そのクリスマス産業をはじめ、さまざまな生活文化産業を広く紹介し、振興を図るイベントがこの「Xmasフェスタ神戸in ROKKO」。イベントは、第1部のファミリーの部と、第2部のナイトパーティの二部仕立てで構成されている。第1部では、クリスマスの豪華な装飾を施した会場でゲームやパフォーマンスを繰り広げ、子供達を中心として楽しめる内容。一方、第2部では、総額300万円相当の神戸ブランド商品が当たる大抽選会や、人気アカペラグループ、チキン・ガーリック・ステーキのコンサートを交え、神戸ならではの趣向を凝らしたクリスマスグルメパーティが催される。

〈日時〉12月22日（日）
ファミリーの部／正午～
ナイトパーティの部／午後7時30分～
〈会場〉神戸ベイシェラトンホテル&タワーズ　六甲の間
〈料金〉ファミリーの部／無料
ナイトパーティの部／7000円

■お問い合わせ先
テレフォン・インフォメーション・サービス
TEL（078）306・5400

”いつも神戸から、新しい”をキャッチコピーにヌーベル神戸をアピール。

K.F.S.
会長　石原暁美
副会長　中村妙子
西條幹男
木庭廣知
村岡　圭
（事務局）
神戸市中央区下山手通3−1−18
TEL.078−331−2246

クチュールアトリエ
An Akemi
石原暁美
芦屋市大桝町1−15
TEL.0797−31−1790

株式会社　チクマ
代表取締役社長　藤山　篤
神戸市中央区元町通3−2−18
TEL.078−333−9101

株式会社
メンズハウスグループ
代表取締役　中村妙子
神戸市中央区三宮町1−8−1−116
TEL.078−331−3915

K.F.C.
会長　中西省伍
サロン・ド・モード中西
神戸市中央区下山手通3−12−17
TEL.078−321−3707

学校法人　田中千代学園
田中千代服飾専門学校
学校長　足立幸子
芦屋市大原町21−15
TEL.0797−31−0601

★伝わる真ごころ最高の風格
㊎柴田音吉洋服店
神戸市中央区元町通4−2−22
TEL.078−341−0693

モードメイトミチコ
「タンスの中のルネッサンス」
和服から洋服へ
主宰　藤井美智子
神戸市東灘区本山北町5−13−11
TEL.078−431−8051

女性パワーが企業を変える

「あなたも女性社長をめざせ」

社長・リーダー・母…人間関係
生きる姿勢と身体の姿勢の大切さを説く

著者　佐野仁美
発行　産能大学出版部
1500円

震災後いちはやく月刊神戸っ子の編集室にかけつけて励まして下さった『株式会社ソエール』の佐野仁美社長が、待望の書【～女性パワーが企業を変える～　あなたも女性社長をめざせ】を、産能大学出版部から発刊、話題を呼んでいる。

19歳から手探りの社長業を26年。男尊女卑の日本において、女性企業家として、また革新的なビジネス展開をしてきた中での苦労が生み出したものである。

心理学・大脳生理学でも唱えている人間の思考・人格の基礎は3歳までに出来上がる。その80%が母親の影響を受ける。猫背・下半身肥大の母親と歩く娘も猫背・下半身肥大……癖、しぐさが似るため、姿勢や筋肉の動きが似る。

本書の推薦者、九州大学名誉教授・池見酉次郎博士力説の「立腰」、いわゆる良い姿勢が人間としての営みの全てを司り、健康と自己実現への秘訣となる、など腰は身体の要であるように社長業・母親業の要となる心理的なところも読みどころである。

ソエールが体型のみならず、健康にまで良い影響を及ぼしているこの不思議な製品がなぜできたのか、なぜ女性にエールを送るのか、壁にぶつかりながら志を貫いてきた、ノウハウがぎっしり詰まったこの本、今月初旬から全国書店で好評発売中。

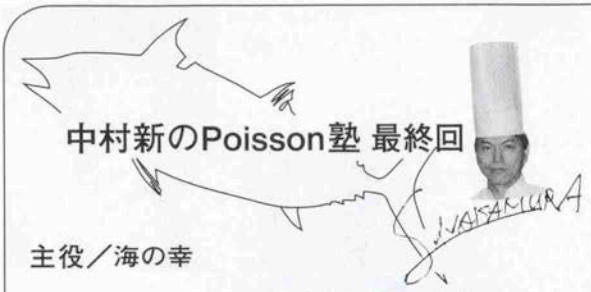
〈懸賞論文募集〉

題：「女性の自立」　学生部門・一般部門　賞金総額100万円

資格：10～60歳代の女性　応募要項は下記まで

●応募規定　400字詰め原稿用紙5枚程度、ワープロ原稿も
表紙にテーマ、住所、氏名、年齢、電話番号、職業を明記

●応募先　〒812福岡市博多区博多駅前4－4－21
グリーンビル2
(株)ソエール「女性の自立」論文係



中村新のPoisson塾 最終回

主役／海の幸

数年前のバブル崩壊以来、「見直し」という言葉をよく耳にするようになりました。今まで見過ごしていたものを反省し改善することです。主にはお金のことであるものの、その気運は個人レベルまで至り、私自身までもが今の生き方はこれで良いのか、時間の浪費はしていないだろうか、などと三日坊主を棚に上げてずいぶん考えもしたものです。ただ、この「見通し」の風潮が自然とつき合い方に波及したのは非常に良かったと感じます。例えば高速道路を建設する場合、川の上に沿いながら、ただ「邪魔」にならないことのみを念頭においた場合。あるいは川の氾濫を防ぐため、直線的に川を「加工」して、堤防を高くコンクリートで固め、生き物の生態を変えてしまった事例など、人間の都合のみに重きを置いた「見直し」の必要な結果を生んでいたことに、遅まきながら気付いたことは安心すべきことです。とはいえこれも延いては「人間の都合」であることに違いはないのですが…。

この一年おつき合いいただきましてありがとうございました。関鯵・関鯖から始まって、その生態や環境を考えながらそれぞれの料理を作り続けたのですが、冒険ではあったものの、皆様のおかげで楽しく続けられ、早くも最終回を迎えることとなりました。

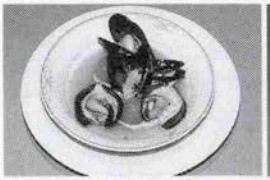
今回は海の幸のオンパレードです。

鮑、真蛸、アオリイカ、ムール貝、帆立貝、鮮、オマール海老。それに純粋のブルゴーニュ種エスカルゴも使います。フランスではエスカルゴも魚料理の大切な素材ですので、今回の特別参加となりました。どれも鮮度抜群で、個人的に大好きなものばかり。楽しみです。

鮑、アオリイカ、鮮、真蛸は紀州。ムール貝は的矢。それに北海道の帆立貝とカナダのオマール海老。エスカルゴは三重県松阪産です。このエスカルゴ。フランスでは絶滅状態にある品種を日仏友好の証にごく少数譲り受けたものを10年間研究を重ね、やっとの思いで1万匹まで増やしたものです。フランスのエスカルゴ牧場や加工場へ見学にゆくと、独特の匂いでしばらく食欲を失うほどなのですが、三重のものは素晴らしい衛生状態を保たれ、餌はもちろん、空気や水といったところまで厳選して飼育されている徹底ぶりには頭が下がります。私も先日同って与える餌を食べてみたのですが、これがことのほか美味しく、これなら良いエスカルゴが生まれるのも合点がゆくと大納得してしまいました。やはりその素材を囲む全ての要素がそろわない限り良いものは出来ません。これからの素材はこういう姿勢が大切ではないでしょうか。

生物はとりあえず成長します。たとえ何か少しの栄養素が不足しても、それなりに大きくもなり数も増えるものですが、その欠けている「何か」を補充するためには、「人間の協力」なくしては不可能な環境の摂理になっているのではないでしょうか。大義名分「自然保護」なりとて、最終的に人間のためならば、もっともっと出来ることがあると思います。

微弱な力も価値ある行動だと自己をもう一度「見直し」、食から通じるあらゆる事柄に、深い決断の連続で生きて生きたい、そんな気分でPoisson塾を締めくくりたいと思います。


ムール貝と完熟トマトのスープ

鮮とオマール海老のアンサンブル

●海の幸のメニュー●

鮑と桃のカクテル、山芋和え
真蛸、針烏賊の新子とエスカルゴのパイ
ムール貝と完熟トマトのスープ
帆立貝のハンバーグ仕立て、ロックフォールチーズ風味
鮮とオマール海老のアンサンブル
お菓子のシャンピニオン

RESTAURANT
PATRIE
レストランパトリー

■お問い合わせ
レストランパトリー
神戸市中央区二宮町4-20-5（ホテルピエナ神戸２Ｆ）
TEL 078-272-1313

ママKISSの
佐々木湘

ジャズトランペッターの
タイガー大越

対談シリーズ

The Babyboomersの男と女

〈団塊世代〉

第4回 ONESELF〈自己〉

何かに感動する、ときめく、好奇心が沸く、そんなことがだんだん少なくなってきた。予想がつく出来事や成り行きに、身を任せていく。しかし、大震災でいままでの価値観や自己のとらえ方もまた変化していった。

涙は感性の究極にある

―近頃、何かに「ときめいた」ことってありますか。

タイガー　ぼく、いっぱいありますよ。朝、早く起きて散歩するんだけど、この間旭川市に滞在中、石狩川には表情があるなとか。川すらも流されているような、川が「オーイ、俺は大変だ」っていってるような感じがするときもある。

朝には朝のニオイがあるから、そのニオイを嗅ぎたくって早起きするとか。鳥の鳴き声が聞けるとか。演奏中に、トランペットを吹いてる意識が無くなるとか。

タイガー　ぼくたちは練習して練習して、最後のゴールは楽器を演奏してるという意識を無くしたい為に練習してるから、数秒でも、トランペットを吹いてる意識が無くなるときがある。

佐々木　吹かされてるってことかしら。

私は時々講演なんかで『春琴抄』の一人芝居をやるんですね。薬問屋の娘の春琴は目が見えないんだけど、あるとき春琴になりきって、目を閉じて芝居をしてたら、最後のクライマックスで涙がでてきた。そんな瞬間かもしれない。あれはときめきなんて生易しいものではないけどね。

タイガー　ステージへ行くとき、今日はどんな出来事があるだろうって行くもの。ベストの状態で出られるってのは、プロとして当たり前だから、それ以上のものができたときは自分もびっくりしてるし、喜びになってる。すごくヘルシーな全部の音がカラダを吹き抜けていく。変な音は引っ掛かって、カラダに突き刺さってくるから。

震災の後、ジャズを聞くのがイヤになってね。自己主張だとか、自分勝手なことを言い続けてきたみたいな気がして。ラフマニノフやドビッシーとかがすごく好きになって、そればっかり練習しだした。人間のベーシックなのよ。苦しみを訴え続けてるから、

□佐々木湘（作家）昭和25年生まれ。本名はたつみ都志。関西学院大学大学院卒。本誌連載の「イノセント・イモラル・マミー」が新潮社より「ママにはKISSがよく似合う」として刊行。谷崎潤一郎文学の研究者で、谷崎邸の保存運動に取り組む、武庫川女子大学教授でもある。今夏、神戸の姉妹都市シアトルで谷崎旧邸復元運動の核作りのため渡米。「ママKISS」の続編でママとパパの恋愛話（題未定）は来春新潮社から刊行される。

□タイガー大越（ジャズ・トランペッター）昭和25年芦屋市生まれ。関西学院大学卒業後、バークリー音楽大学を首席で卒業。たまたま帰国したときに大震災に遭遇。再度、来日し旭川で、自閉症の子どもたちが音楽で心を開いてくれればと活動。10年後、20年後に音楽のもつ力、影響力がどんなものかわかってくるだろうと、新しい課題に取り組む。

Daiei 提供／株式会社 ダイエー

吹けば吹くほど引っ張ってくれるのよ。

―ジャズでは、そういうのはないのですか。

タイガー　ジャズは自分がいて、自分のストーリーを書くわけだから。

佐々木　それはいい文学でもそうね。不滅の作品には何かがあるんでしょうね。

タイガー　震災で人間ってことに立ち返ったとき、人間の悩みって昔から変わってないような気がする段階までいっちゃった。

佐々木　普遍的なものに時代は関係ないかもね。

タイガー　音楽でも、これが無くなったら生きていけないよっていう、音楽がもつ力を信じたいね。

佐々木　音楽は国境を越えられるからいいよね。文学は言葉を越えて感動できるものに限界がある。川端文学の微妙な部分は伝えられない。伝えられるのはテーマ性だけだから。

タイガー　どこの国へ行っても、言葉が喋れなくても友だちになれるし、ジャズの力って強いと思う。

―震災で価値観もずいぶん変わったでしょうね。

佐々木　私は如実に作品が変わった、連載中に。「イノセント・イモラル・マミー」はほとんどエンドレスにママが飛んでいる「終わり」を考えていた。あんな風に家族へのフィード・バックなんて全然考えてなかった。震災に遭って、用意してた原稿を全部捨てた。

タイガー　ぼくはちょうど実家に帰っていて、母の横に寝てた。家具の間から母を引っ張り出してると、二階の兄夫婦が「助けてくれー」って叫んでるし。そこでは「助けてくれっていう手」と「オッケーという手」が明らかで、その単純なことがわかって、音楽をやってない部分の自分の使い方を、少し考えることができた。

その続きとして、自閉症の子どもたちの力になれたらと、旭川で活動を始めたけど。どこまで子どもたちの将来を考えていけるか、これからだね。

一月十七日の神戸でのコンサートは自分のためでもあった。だからアベマリアを吹いたのよ。あんなに丁寧にトランペット吹いたの初めてかな。

―泣けるトランペットなんですよね。

佐々木　泣くというのは芸術の究極よね。笑いをとるのはたやすいし、楽しくなるのも簡単だけど。泣かせるのは至難の技。

タイガー　きれいなもの見てても涙が出てきますものね。涙は感性の究極ですね。

（神戸メリケンパークオリエンタルホテルにて）

■大好きなまちだから　もっと：ひょうご

ふれあいフェスティバル'96

お話を伺った人　濱谷　善彦さん〈ふれあいの祭典実行委員会事務局次長〉

さまざまな催しを通じて、交流の輪を県内外に広げたい―そんな目的で、ふれあいの祭典実行委員会では毎年「ふれあいフェスティバル」を開催してきました。八回目となる今回は、十月二十六日（土）、二十七日（日）、県立明石公園、明石西公園で開かれます。オープニングセレモニーではひょうご観光大使である女優の浅野ゆう子さんに声高らかに開会を宣言していただきます。ふれあいの祭典実行委員会事務局次長の濱谷善彦さんは都市と農村など様々な交流の場となるこのフェスティバルに大きな期待を寄せています。

「昨年は述べ四十三万もの皆さんにご参加いただき、県民の皆さんが育んできた生活文化活動の発表を通してたくさんの交流が生まれました。今年の『ふれあいカーニバル』では、歌手の中村美律子さんによる『ふれあいコンサート』のほか、新たに淡路の一宮町の郷土芸能『つかいだんじり』、さらに、アジアの音楽や踊りでつづる優雅なバリ舞踊が加わり、県内のみならず世界の文化をとりいれたフェスティバルになっています。また、『ふれあいステージ』ではお子さんに人気の『忍たま乱太郎』も登場します。その他皆さんが楽しく参加できるニュースポーツショーをはじめ、兵庫県の復興・防災への取り組み状況をインターネットなどを活用して紹介する『ひょうごフェニックスプラザ』やペットボトルから再生したおもちゃの飛行機も登場する『エコフェスティバル』など、趣向を凝らした催しもいっぱい。特に昨年大好評だったのが農林漁業祭。栗、なし、大根、秋刀魚、もち麦麺…秋の味覚や特産物がならびます。是非、ご家族でお楽しみください。

フェスティバルのテーマは「大好きなまちだから　もっと：ひょうご」―緑豊かな野山に抱かれ、幸多き海に腹背する兵庫。そんなふるさとを見つめ、理解を深めることから交流は生まれ、いきいきとした明日の兵庫が築かれます。「ふれあいフェスティバル'96」は、いわば、県民の心を結ぶ架け橋でしょう。

●十月二十六日（土）

【明石公園】

オープニングセレモニー（西芝生広場特設ステージ）

ふれあいカーニバル（陸上競技場）

●十月二十六（土）・二十七日（日）

【明石公園】

ふれあいステージ（西芝生広場特設ステージ）

ひょうごフェニックスプラザ（西芝生広場）

【明石西公園】（成人病センター北側）

兵庫スポーツフェア（陸上競技場・第一野球場など）

農林漁業祭（第二野球場）

あおぞら茶会（サービスセンター北側）

ふれあいどじょう流し（子どもの小川）など

さわやか環境まつり・ひょうごエコフェスティバル'96

エコライフフェア

動物愛護フェア（二十七日のみ）

■お問い合わせ＝ふれあいの祭典実行委員会事務局

☎〇七八―三六二―三九九四

祭だまつりだ　ふれあいまつりだ
浅野ゆう子が来るって…ふれあいたいなア…
昔あそびコーナー
おじいちゃんうまいなア…
ふれあいステージ
いや〜一年ぶりネお元気そうネ…
バリ島の舞踊ネ
あわじのつかいだんじりだよ
誰でもできるスポーツコーナー
大人も子供もふれあえる
動物ともふれあいましょう
犬のしつけコーナー
ワンダフル
自然とのふれあいも大切にネ…
ことしは出来がいいんですなア…
曲辰家と消費者のふれあいができる
野菜の即売
海と街のふれあいだよ…
ふれあいどじょう流し
やーおひさしぶり！
スゴイ
ウマイ！
孫の世代にみなおされた
じいちゃんはえらい…
インターネット体験コーナー
わからん教えてくれ…
若者とのふれあいだ…
どじょうがとりもつふれあいネ…
また来年も会いましょネ…
魚の即売
ごくろうさま…
おいしそう…
有機がんばってネ…